西建協だより

365号
2024年12月
HPアドレス

本号にて令和６年も最終発行になります。１２月号は、本紙恒例企画として、地元西多摩から国や都に選出された議員の皆様に、紙面にて今年一年を振り返ってもらうことをお願いしましたので掲載いたします。

地域の声で、新たな西多摩へ

自民党政調会長代理
衆議院議員　井上　信治

榎森厚志理事長をはじめ西多摩建設業協会の皆さまが、平素より地域の発展に多大なる貢献をされていることに敬意を表します。今年は能登半島地震・豪雨災害が発生しました。私たちの西多摩にも自然災害のリスクがありますが、応急対応や復旧・復興など、建設業の皆様が市民の生命と財産を守ってくださっていることにも、改めて御礼申し上げます。また今年も総会や親睦ＢＢＱ大会など、大変お世話になりました。そして私自身、多くの会員の皆さまのご支援も賜り、おかげさまで衆議院総選挙で８回目の当選をさせて頂きました。引き続き日本のため、地元・西多摩のため頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いします。

本年は昨年からの物価高騰や人手不足に加え、時間外労働の上限規制が建設業にも導入される「２０２４年問題」など、建設業を取り巻く環境には依然として厳しいものがあります。国としても、通常国会においていわゆる「担い手３法」を改正し、適正な労務費の確保や資材高騰分の価格転嫁等への対策を一層強化することといたしました。また、令和６年度補正予算においては、国土交通省関係の公共事業関係費として、前年比８％増の１兆９千億円を計上しました。建設事業者の経営を安定させ、従業員の皆さまの賃上げ等にも繋げて頂くため、引き続きあらゆる手段を講じてまいります。

地元・西多摩においては、皆さまと共に国や東京都に粘り強く働きかけてきた結果、青梅インターチェンジ北側地区の土地区画整理事業や多摩都市モノレールの上北台～箱根ヶ崎延伸など、多くの夢のある事業を前進させることができました。地域の事業の推進には、国はもちろん、東京都、市町村との連携が必要です。今夏、自民党東京都連の会長に就任して以来、私も小池百合子東京都知事と折に触れて、西多摩の建設事業についても意見交換を行っております。特に、地元中小建設業者の受注機会の確保は重要であり、引き続き分離分割発注の推進などに努めてまいります。

来年は、東京都議会議員選挙、参議院議員選挙が行われます。西多摩の未来にとっても重要な選挙、私たち自民党は正々堂々と政策を訴えてまいります。来年も、どうぞよろしくお願いいたします。

令和６年を振り返って

東京都議会議員　田村　利光

時代はＡＩと言われますが、どんなに優秀なＡＩをもってしても作れないものが２つあります。一つは“生命”もう一つは“土”。

その土を利用して、人類は建物を作り、文明を築いてきました。そして、その文明を打ち砕いてきたのも、地震による“土”の変動です。昨年の能登半島地震でも、時を選ばぬその力を見せつけられました。そして、能登復旧の大きな課題となったのが、道路啓開です。東京都は、皆様との協定で、震度６以上の地震では指示なく道路の点検をお願いしています。しかし当然ながら、道路を通行可能にするには、解体業や運送業など、多様な業種の方の協力が必要です。私は、協力をしていただける皆様方の努力を最大限に発揮するためにも、他業種との連携を前提にした訓練や協定を提唱しています。

そして、そうしたもしもの時に、皆様の力を頼ることができるのも、皆様の経営が安定していてこそです。業務の効率化については、令和６年から、土木工事における出来形数量検査の簡素化を実現しました。また、入札では、皆様からの声を反映して、建設局では、総合評価方式での入札件数を減少させました。しかし、私はそれと共に抜本的な総合評価方式の改革が必要だと考えています。つまり、客観的基準を持たない工事評定が、大きく技術点を左右する現在の状況では、本来の総合評価方式の効果が発揮されないということです。これには、建設局のみでなく、東京都全体での検討が必要です。

いざというとき、本当に頼れる事業者は、やはり地場の建設事業者です。そのことを、これからも訴えて参ります。

令和７年、建設業界にも、ＡＩの波は押し寄せるでしょう。しかし、どうせなら愛（ＡＩ）のあるＡＩの時代を迎えたいものです。来年も引き続きご指導ください。

～西建協　建設会館
年末年始
休館　お知らせ～

日時：１２月２８日～
　　１月　５日まで

年明けは、１月６日からの
業務となりますので
よろしくお願い致します。

令和６年を振り返って

東京都議会議員　森村　隆行

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年は、元日に発生した能登半島地震と、同地域を９月に襲った能登半島豪雨が、甚大な被害をもたらしました。また、宮崎県の日向灘沖で発生した地震により「南海トラフ地震臨時情報」は発出されたことも記憶に新しく、新たな大地震が身近に迫っていることを強く意識させられる一年となりました。

東京に目を向ければ、関東大震災（１９２３年）から１００年が経過した今日、いつ首都直下地震が発生しても不思議ではなく、富士山の噴火可能性も高まっている状況です。

昨年の７月に行われた東京都知事選挙において三選を果たした小池都知事は、「首都防衛」を公約として掲げました。大規模自然災害、新興再興感染症、テロなどから日本の首都東京を守り抜く意思を込めた「首都防衛」の方針の下、すでに具体の取り組みがスタートしています。

多摩地域においては９月、東京消防庁が大規模災害時の指揮機能として「警防本部多摩指揮隊」を立川に創設。立川は、有事における都心のバックアップ機能が集積していますが、都は立川地域防災センターと多摩広域防災倉庫を運用しています。こうした状況を踏まえ、１１月には「多摩地域の新たな防災拠点の整備に向けた基本構想」が策定され、災害対応力の向上を図ります。

多摩地域の中でも他の地域と異なる性質をもっているのが西多摩地域です。西多摩建設業協会の皆さまには、いざという時の復旧作業を担って頂くべく、日頃から災害協定の締結や有事を想定した訓練の実施などを通じて、西多摩地域の安全安心の確保のためにご尽力いただいておりますことに感謝と敬意を表します。

前述した富士山噴火時の除灰作業は、積雪時の除雪作業に精通した皆様のご協力なくして進めることはできないものと考えています。本年もぜひ、都や市町村との連携を密に、地域の守り手としてのご活躍をお願い申し上げます。

令和６年を振り返って

東京都議会議員　清水　康子

一般社団法人西多摩建設業協会及び協会員各事業者の皆さまには日頃より都政へのご理解、ご協力を賜り、まずは御礼申し上げます。また榎森理事長はじめ皆さまの地元での力強いご活躍には日々感謝いたしております。

令和６年を振り返ると、春には梅ケ谷トンネルの開通がございました。この事業は一般都道２３８号大久野青梅線のうち、日の出町大久野から青梅市梅郷一丁目までのトンネルを含む約１．５キロメートルの道路整備の一環であり、３月１６日に梅ヶ谷トンネルが開通しました。この道路の開通により、道路網のダブルルート化が図られ、土砂災害などによる通行止めが発生した場合に、一般都道184号奥多摩あきる野線沿線地域の孤立化を防ぐなど、地域の防災性が向上しました。また、日の出町方面と青梅市方面のアクセス時間が短縮することにより、周辺地域の交流が促進され、産業や観光の振興が図られることが期待されております。

さて、東京都では、都道に太陽光パネルを設置し、エネルギー活用をしてまいります。私も視察してまいりましたが、太陽光パネル設置を念頭に置き、檜原村や奥多摩町の万世橋、日の出町の２５１号線など引き続き活動してまいります。

西多摩地域の山岳地帯では、災害時に斜面の崩落や道路の寸断などが発生します。その際、仮設道路設置などの応急復旧や本復旧に向けての迅速な行動が必要になります。また、避難所の安全確保や土石流対策など、防災、減災に向けての取り組みにも力を入れなければなりません。厳しい施工条件のもと、多くの作業時間を要する困難を極める現場であると拝察いたします。私も皆さまと歩調を合わせて（一歩踏み込んで）行きたいと存じます。新しい年もどうぞ変わらぬお力添えをいただきますようどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりますが、新しい年が貴協会並びに地元建設業界の皆さま及びご家族さまにとって素晴らしい年となることを心よりお祈り申し上げます。

～　西建協　令和６年度　技術講習会開催　～

去る、１１月２２日、あきる野ルピアホールにて、令和６年度の技術講習会開催致しました。

西多摩建設事務所、奥多摩出張所長飛内良成様を講師にお招きし行われました。多数の皆様にご参加頂きありがとうござい

～　建設業年末年始労働災害防止強調期間　～

期間：令和６年１２月１日～
令和７年１月１５日まで

スローガン：

無事故の歳末　明るい正月

無事故・無災害で新しい年を迎えられるよう、皆さま、作業に取り組みましょう。ご安全に

西多摩エリア随一　国家試験受験対策予備校　都内日建学院でココだけ！

日建学院 青梅校

無料 駐車場完備 通学らくらく♪

合格のための受験対策講座

2025年度 開講講座のご案内

講座名	コース名	通常学費（税込）	講義日程	開講
1級土木施工管理技士	一次	¥308,000	火・木(夜間)	3月中旬
	二次本科	¥165,000	火・木(夜間)	7月中旬
2級土木施工管理技士	前期一次	¥242,000	火・木(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥275,000	火・木(夜間)	6月下旬
1級建築施工管理技士	一次	¥330,000	月・水(夜間)	3月中旬
2級建築施工管理技士	前期一次	¥176,000	月・水(夜間)	3月中旬
	後期一次二次	¥220,000	月・水(夜間)	8月中旬
給水装置工事主任技術者		¥242,000	月・水(夜間)	8月上旬
宅地建物取引士	スーパー本科	¥308,000	水(昼間)	4月中旬

毎年たくさんの有資格者が青梅校から誕生しています！
次はあなたの番です！

詳細は随時ご説明いたします。お気軽に下記までご連絡ください。

東京都青梅市河辺町6-8-14 西多摩建設業協会内
青梅認定校(西建協)　0428-22-6245　石川
日建学院　立川校　090-4171-6169　髙橋かおり

◇あ　と　が　き

冬の風邪、感染症対策

１２月に入り、寒さも本番となってまいりました。今年もコロナ、インフルエンザなど感染症や風邪が流行してきております。忘年会や新年会、年末年始は集まる機会や、人ごみの中に出かける機会があると思います。マスクや手洗いうがいをして対策をして、年明けからの忙しい時期に向けて頑張っていきましょう。

～広報委員会～

１１　月　事　業　計　画

８日　事業委員会
１３日　災害対策安全委員会
１５日　広報委員会３６４号編集
１８日　総務委員会
１９日　理事会
１９日　第１９回西多摩地区建設業界暴力団等排除協議会研修会・総会
２２日　令和６年度　技術講習会

１２　月　事　業　計　画

５日　第２６回西多摩地区安全衛生大会（建災防）
６日　若手経営者の会
１２日　広報委員会３６５号編集
１３日　事業委員会
１３日　災害対策安全委員会　現場パトロール
１６日　総務委員会
１７日　理事会